

11月2日（木）長野日報に掲載されました

上手に歯磨き

保育園で指導実習

衛生学校
公衆衛生
専門
県専



園児に上手な歯の磨き方を指導する学生

県公衆衛生専門学校（伊那市）の2年生12人は1日、近くの竜西保育園の園児に歯科保健指導を行った。学生が同

園を訪れ、劇を通して歯の大切さを伝えたり、歯の上手な磨き方を教えたりした。

子どもへの指導方法を身に付ける実習の一環で毎年実施。園児に良い歯磨き習慣を身に付けてもらうきっかけづくりの狙いもある。

最初に、学生が

製作した紙人形の劇で、歯の大切さや歯磨きの効果を説明した。指導では、年少、年中、年長それぞれのクラスに分かれ、歯ブラシの持ち方や歯の磨き方を模型を使い丁寧に教え、園児が実践。磨き終わると一人ひとりの歯を確認し、「上手に磨けてるよ」「すごくきれいになったね」などと声を掛けながら仕上げ磨きをした。

水野美優さん(20)は「子どもたちの状況に応じた対応が必要で想像と違って大変だった。完璧じゃなくても良いので、歯を磨くことへの意識を少しでも持ってくれたら」と話した。

2日は竜南保育園で実習を行う。
(町田陽)